

令和6年度 陸前高田市文化遺産調査団 参加学生募集

本学では、2012年度より東日本大震災被災地支援の一環として、毎年陸前高田市で文化遺産調査を行ってきました。この間、仏像胎内からの墨書の発見や陸前高田市と小笠原諸島との関連についての発見だけでなく、文化財に関する教材作成や、仮設住宅訪問や子どもを避難誘導された現職の先生からの聞き取りなどから学び、防災教育に関する報告書や教材作成を行ってきました。コロナ禍で2年間中止となりましたが、2022年度より再開し、今年もESD文化遺産教育・ESD防災教育について研究・実践する機会として実施します。

1. 実施月日 令和6年9月10日（火）～13日（金） 3泊4日

2. 派遣先 岩手県陸前高田市方面

3. 活動内容

- (1) 陸前高田市の文化財調査
- (2) 防災教育：被災地見学、被災者へ聞き取り 等
- (3) 報告書、ESD教材の作成

4. 引率教員 山岸公基（美術教育講座）
大西浩明（ESD・SDGsセンター）

5. 募集人数 学部生、大学院生、教職大学院生のうちから4～6名程度

6. 応募方法と期間

参加希望者は、下記URL、またはQRコードより参加希望申込書をダウンロードし、作成してください。
教育研究支援課 西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp まで、6月26日（水）12時までに送付のこと。
https://kinkiesd.xsrv.jp/wp-content/uploads/2024/06/rikuzentakada_application-form_2024.xlsx

7. 参加者の決定について：申込書の記載内容をもとに面接を実施し、決定します。

面接日 : 令和6年7月3日（水）14時～

面接会場：ESD・SDGsセンター モデル教室

※なお、正当な理由があり面接に参加できない場合は、日程調整のうえ予備面接を行うことを予定しています。

8. その他

- ・ 交通費と宿泊費は大学で負担します。（但し、後日振込になるので、立て替え払いしていただきます）
- ・ 食費や拝観料・見学科などは自己負担です。
- ・ 事前学習会を2回程度開催します。
- ・ 全員に報告書作成、ESD教材開発、2月か3月ごろに予定している成果報告会への出席、及び発表を担当していただきます。

